

# 2023年3月期 第2四半期 決算説明資料



ウチヤマホールディングス  
UCHIYAMA HOLDINGS

東証スタンダード市場 証券コード 6059

- ① 2023年3月期 第2四半期の実績 P 2～
- ② 2023年3月期 連結業績予想 P14～
- 【参考資料】 P17～

①

# 2023年3月期 第2四半期の実績

# 1. 2023年3月期 第2四半期連結決算概要

	2023/3 2Q予想		2023/3 2Q実績		予想比 増減率 (%)	2022/3 2Q実績		前年比 増減率 (%)
	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)		金額	百分比 (%)	
売上高(百万円)	-	-	13,253	100.0	-	11,456	100.0	15.7
営業利益(百万円)	-	-	△410	-	-	△272	-	-
経常利益(百万円)	-	-	△167	-	-	△47	-	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益(百万円)	-	-	△66	-	-	△514	-	-
1株当たり純利益(円)	-	-	△3.43	-	-	△26.61	-	-
1株当たり配当金(円)	-	-	-	-	-	-	-	-
<b>施設・店舗数</b>								
介護施設(カ所)	-	-	118	-	-	113	-	+6
カラオケ店舗(店舗)	-	-	81	-	-	85	-	△3
飲食店舗(店舗)	-	-	11	-	-	11	-	±0

- 営業損失、経常損失増加の主な要因は、①前期、カラオケ事業、飲食事業において、緊急事態宣言に伴う臨時休業中に発生した固定費542百万円を臨時休業等による損失として特別損失に計上しているため。②コロナウィルス感染症による入国制限のため、最長で2年近く受け入れできなかった外国人実習生等86名を当四半期で受け入れたことによる費用の計上、光熱費の上昇等。

## 2. 当第2四半期の新型コロナウイルス感染症の影響

	影 響	現在の状況
介護事業	<p>感染第7波の拡大により            老人ホーム・グループホーム等・・・一部利用控えが見られる            デイサービス・ショートステイ等・・・一部利用控えが見られる</p>	<p>○感染第7波の収束とともに入居が促進。            ○全国の感染状況を見ながら館内イベント            やご家族との面会を徐々に再開。</p>
カラオケ事業	<p>○感染第7波の拡大により、集客が減少            ○感染が減少している状況ではコロナ前と比較して70%程度の回復</p>	<p>○感染第7波の収束以降は集客も回復傾向に。            郊外の店舗においては、コロナ前の90%程度まで回復。</p>
飲食事業	<p>○感染第7波の拡大により、集客が減少            ○感染が減少している状況ではコロナ前と比較して60%程度の回復</p>	<p>○感染第7波の収束以降は集客も回復傾向に。</p>
不動産事業	<p>特になし</p>	<p>○賃貸、仲介が中心のため、新型コロナウイルス感染症の影響はそこまで大きくなく、物件の衛生管理等の強化を推進</p>

### 3. 事業別サマリー ① 介護事業

(単位:百万円)

	2023/3 2Q累計		予想比	2022/3 2Q累計		前年 同期比
	予想	実績		実績		
売上高	—	10,590	—	10,208	+3.7%	
セグメント利益	—	494	—	801	△38.3%	
セグメント利益率	—	4.7%	—	7.8%	△3.2pt	

	2023/3 2Q		2022/3 2Q	
	既存施設	全施設	既存施設	全施設
入居率	92.3%	89.9%	92.5%	91.0%
ベッド数	5,489床	5,742床	5,229床	5,489床

退去率	2020/3	2021/3	2022/3	2023/3
退去者数 /総入居者数	2.5%	2.4%	2.6%	※2.7%

※2023/3は2Qまでの退去率です。

#### 2022年度の開設

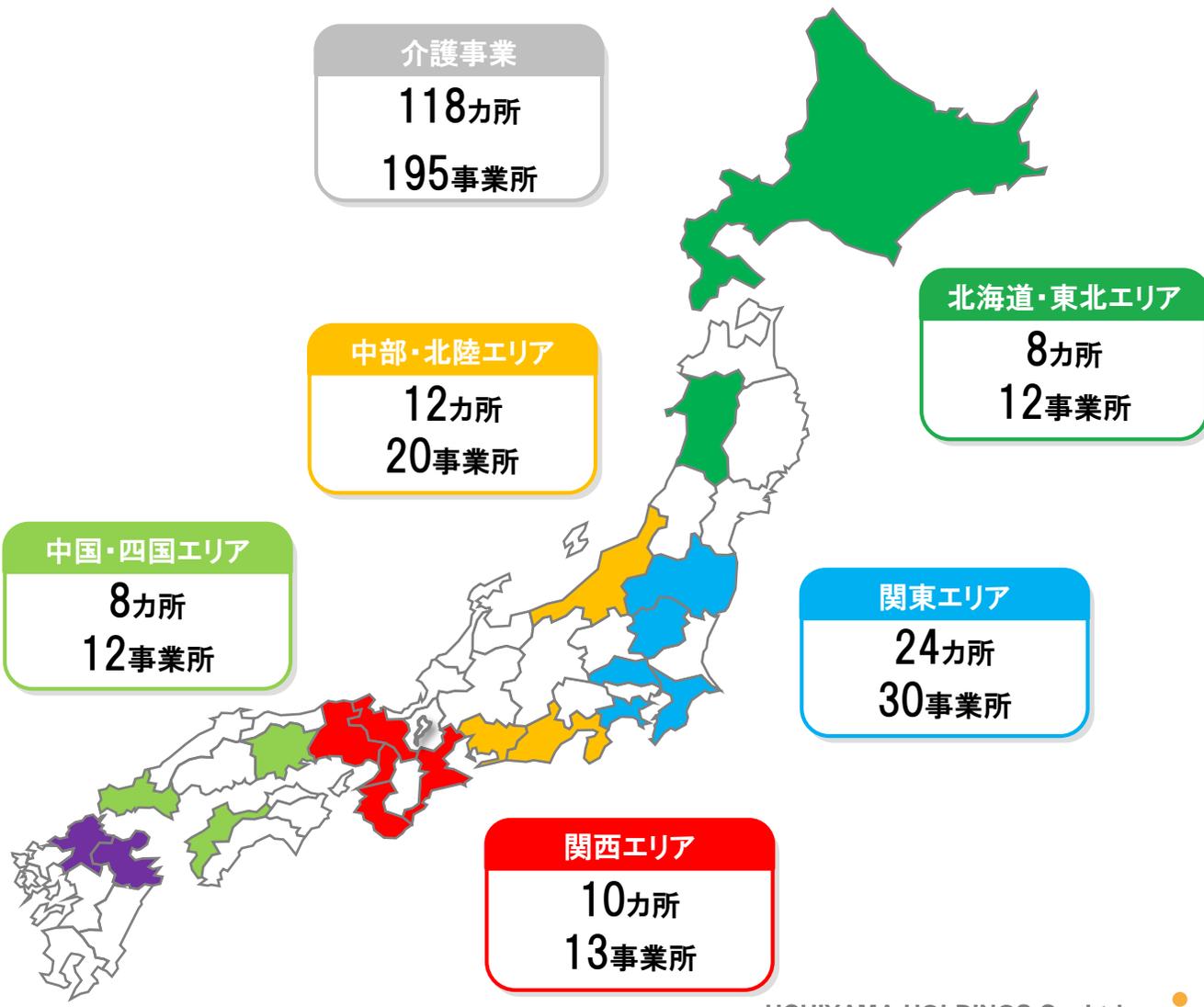
2022年 7月開設	さわやか愛の家おおかわ館 (福岡県大川市)	放課後等デイサービス	定員 10名
2022年 8月開設	さわやかおけがわ館 (埼玉県桶川市)	介護付き有料老人ホーム (特定施設)	62床
2022年 9月開設	さわやか愛知あま館 (愛知県あま市)	介護付き有料老人ホーム (特定施設)	71床
2022年 9月開設	さわやか愛知江南館 (愛知県江南市)	介護付き有料老人ホーム (特定施設)	60床

- 住宅型有料老人ホームを1ヶ所介護付有料老人ホームに転換。それに伴い、デイサービスセンター、訪問介護事業所、居宅支援事業所をそれぞれ閉鎖。また、介護付有料老人ホーム3ヶ所を新規開設するなどした結果、営業拠点は118ヶ所195事業所。
- 近隣の病院や居宅介護支援事業所との連携の強化を推進し、新型コロナウイルスの環境下においても積極的に入居者様の受け入れに努め、前年同期比3.7%増収。**過去最高の売上高**。
- 新型コロナウイルスへの警戒感から、入居控えも見られており、既存店入居率が前年比0.2%減少。

# 3. 事業別サマリー ① 介護事業

展開状況（2022年9月30日現在）

	事業所数
特定施設	69
住宅型有料老人ホーム	14
ショートステイ	34
グループホーム	14
デイサービス	17
障がい児通所支援事業	24
その他	23
合計	195



# 3. 事業別サマリー ① 介護事業

## 戦略 ①

特定施設  
の積極展開

## 戦略 ②

放課後等  
デイサービスの展開

## 戦略 ③

M & Aの  
推進

## 戦略 ④

グループホーム  
の展開

### 2022年10月度以降の新規開設

2022年 11月開設	さわやか愛の家ひた館 (大分県日田市)	多機能型放課後等デイ 児童発達支援	定員 10名
2022年 11月開設	さわやか愛の家やまが館 (熊本県山鹿市)	放課後等デイサービス	定員 10名
2023年 12月開設予定	さわやか目白の里 (東京都新宿区)	介護付き有料老人ホーム (特定施設)	56床
2023年 12月開設予定	さわやかとよたの里 (愛知県豊田市)	介護付き有料老人ホーム (特定施設)	56床

### リーズナブルな価格設定

●入居一時金 = 0円

●月額基本料金(居室料+食費+管理費) 約141,000円

### 堅調な入居率

●既存施設(2023年3月期4~9月平均) 92.3%

●既存施設(2022年3月期4~9月平均) 92.5%

### 3. 事業別サマリー ② カラオケ事業

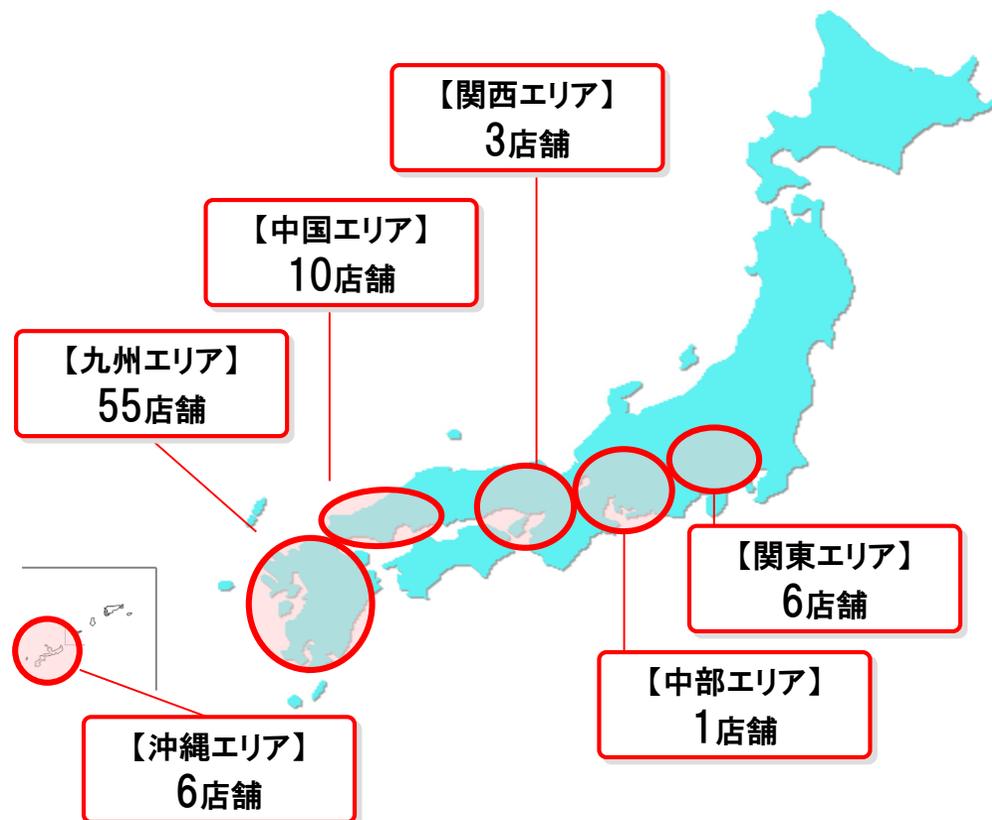
(単位: 百万円)

	2023/3 2Q累計		予想比	2022/3 2Q累計		前年 同期比
	予想	実績		実績		
売上高	—	1,933	—	1,047	84.5%	
セグメント利益	—	△483	—	△481	—	
セグメント利益率	—	—	—	—	—	

	2023/3 2Q		2022/3 2Q	
	既存店舗	全店舗	既存店舗	全店舗
客数	801千人	1,372千人	653千人	792千人
客単価	1,314円	1,358円	1,249円	1,228円

- 既存店舗のデータは休業期間や時間短縮営業の影響が比較的小さく、前年との対比が可能な月の数値を掲載。
- 当期、閉店を2店舗行ったことから、店舗数は81店舗に。
- 当第2四半期累計期間においては休業要請等はなかったものの新型コロナウイルス感染症第7波の影響で8月頃より、集客が減少傾向に。
- 引き続き家賃の減額交渉等経費の節減に努める。

カラオケ事業の展開状況 合計81店舗 (2022年9月末現在)



### 3. 事業別サマリー ③ 飲食事業・不動産事業

#### 飲食事業

(単位:百万円)

	2023/3 2Q累計		予想比	2022/3 2Q累計		前年 同期比
	予想	実績		実績		
売上高	—	200	—	79	+152.6%	
セグメント利益	—	△53	—	△84	—	
セグメント利益率	—	—	—	—	—	

- 店舗数は国内のみ11店舗。
- カラオケと同様に、当第2四半期においては休業要請等は無かったものの新型コロナウイルス感染症第7波の影響で8月頃より、集客が減少傾向に。

#### 不動産事業

(単位:百万円)

	2023/3 2Q累計		予想比	2022/3 2Q累計		前年 同期比
	予想	実績		実績		
売上高	—	448	—	70	+537.1%	
セグメント利益	—	121	—	20	+492.2%	
セグメント利益率	—	27.2%	—	29.2%	△2.1pt	

- 当第2四半期においては販売用不動産の取引があり、増収増益となる。

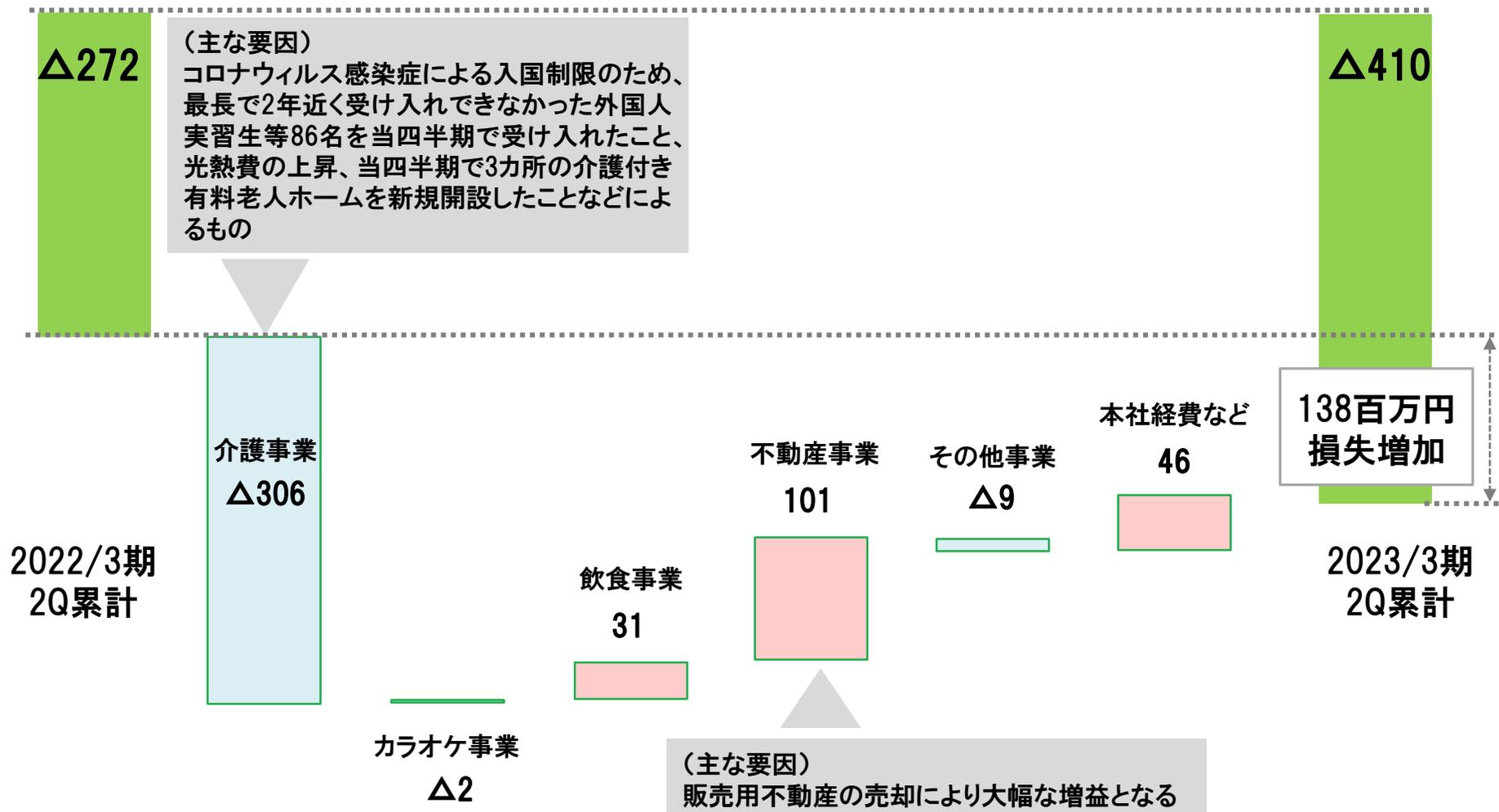
## 4. 要約損益計算書（連結）

（単位：百万円）

	2022/3 2Q累計	構成比 (%)	2023/3 2Q累計	構成比 (%)	増減率 (%)
売上高	11,456	100.0	13,253	100.0	15.7
売上原価	10,922	95.3	12,900	97.3	18.1
売上総利益	533	4.7	353	2.7	△ 33.8
販売費及び一般管理費	805	7.0	764	5.8	△ 5.2
営業利益	△ 272	—	△ 410	—	—
営業外収益	303	2.7	292	2.2	△ 3.8
営業外費用	79	0.7	48	0.4	△ 38.7
経常利益	△ 47	—	△ 167	—	—
特別利益	342	3.0	273	2.1	△ 20.3
特別損失	607	5.3	12	0.1	△ 97.9
税金等調整前四半期純利益	△ 312	—	93	—	—
法人税等	202	—	159	1.2	△ 20.9
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△ 514	—	△ 66	—	—

# 4. 要約損益計算書（連結） 営業利益 増減分析

(単位:百万円)



# 5. 要約貸借対照表（連結）

（単位：百万円）

	2022/3	2023/3 2Q末	増減額 (百万円)
<b>流動資産</b>	15,662	14,628	△ 1,033
現金及び預金	12,047	11,028	△ 1,018
たな卸資産	423	282	△ 140
<b>固定資産</b>	14,908	15,770	862
有形固定資産	9,452	10,321	869
建物及び構築物(純額)	5,853	6,736	883
土地	2,966	3,010	44
無形固定資産	42	43	0
投資その他の資産	5,413	5,405	△ 7
<b>資産合計</b>	<b>30,570</b>	<b>30,399</b>	<b>△ 170</b>

	2022/3	2023/3 2Q末	増減額 (百万円)
<b>流動負債</b>	9,390	8,947	△ 442
短期借入金	3,237	3,134	△ 103
1年以内返済予定の 長期借入金	2,999	2,837	△ 161
<b>固定負債</b>	8,294	8,886	591
長期借入金	6,907	7,550	642
<b>負債合計</b>	<b>17,685</b>	<b>17,833</b>	<b>148</b>
<b>(有利子負債)</b>	<b>13,388</b>	<b>13,774</b>	<b>△ 386</b>
<b>純資産合計</b>	<b>12,885</b>	<b>12,565</b>	<b>△ 319</b>
<b>(自己資本比率)</b>	<b>42.1 %</b>	<b>41.3 %</b>	<b>△ 0.8pt</b>
<b>(ネットD/Eレシオ)</b>	<b>0.13 倍</b>	<b>0.25 倍</b>	<b>0.12pt</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>30,570</b>	<b>30,399</b>	<b>△ 170</b>

※1 有利子負債＝短期借入金+1年内返済予定の長期借入金+設備未払金+1年内償還予定の社債+リース債務+長期借入金+長期設備未払金+社債

※2 自己資本比率＝(株主資本+その他の包括利益累計額)／負債純資産合計

※3 ネットD/Eレシオ＝(有利子負債－現金及び預金)／純資産合計

## 6. 要約キャッシュ・フロー計算書（連結）

（単位：百万円）

	2022/3 2Q累計	2023/3 2Q累計
営業活動によるキャッシュ・フロー	△77	84
税金等調整前当期純利益	△312	93
減価償却費	283	309
投資活動によるキャッシュ・フロー	△710	△ 1,319
有形固定資産の取得による支出	△698	△ 1,111
投資有価証券の売却及び分配金による収入	202	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	371	114
配当金の支払額	△96	△ 193
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△416	△ 1,119
現金及び現金同等物の期首残高	10,509	11,659
現金及び現金同等物の期末残高	10,092	10,539

## ② 2023年3月期 連結業績予想

# 2023年3月期の連結業績予想

		前期(2022/3)		通期予想(2023/3)		前期比	
		金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	増減額	率(%)
(単位:百万円)							
売上高		24,958	100.0	27,903	100.0	2,945	11.8
営業利益		△529	3.8	149	0.5	678	-
経常利益		△169	4.9	285	1.0	455	-
親会社株主に帰属する当期純利益		△650	4.1	142	0.5	792	-
1株当たり純利益(円)		△33.63	-	7.38	-	41.01	-
1株当たり配当金(円)		10	-	-	-	-	-
介護事業	売上高	20,553	100.0	22,021	100.0	1,468	7.1
	利益	1,302	6.3	1,472	6.7	169	13.0
カラオケ事業	売上高	2,769	100.0	4,837	100.0	2,067	74.6
	利益	△987	-	△164	-	822	-
飲食事業	売上高	263	100.0	434	100.0	170	65.0
	利益	△155	-	△105	-	50	-
不動産事業	売上高	1,205	100.0	430	100.0	△774	△64.3
	利益	284	23.6	118	27.6	△165	△58.3

## 予想の前提条件

### 介護事業

新規開設  
 介護付き有料老人ホーム  
 3カ所3事業所、193床  
 放課後等デイサービス  
 2カ所2事業所、定員20名  
 期末施設数  
 121カ所5,742床

### カラオケ事業

新規出店 0店舗  
 退店 2店舗  
 期末店舗数 81店舗

### 飲食事業

期末店舗数 11店舗

### 不動産事業

販売用不動産売却収入の差額  
 △700百万円  
 販売用不動産売却益の差額  
 △130百万円

## ■ 2023年3月期の配当

中間配当0円。期末配当は未定。

今後予想が可能となった段階で速やかに公表する予定。

# 【参考資料】

社名	株式会社ウチヤマホールディングス
本社	福岡県北九州市小倉北区熊本2-10-10
設立	2006年10月（前身は1971年6月）
代表者	代表取締役会長 内山 文治 代表取締役社長 山本 武博
連結従業員数	正社員2,352名、パート・アルバイト等2,178名 合計4,530名（2022年9月末）
事業内容	<ul style="list-style-type: none"><li>● 介護事業</li><li>● カラオケ事業</li><li>● 飲食事業</li><li>● 不動産事業</li><li>● その他(ホテル)</li></ul>

# 当社グループの歩み

## Further growth: 上場(2012~)

- 2012年4月 大阪証券取引所(現 東京証券取引所) JASDAQ市場(スタンダード)に株式を上場
- 2013年12月 東京証券取引所市場第2部へ市場変更
- 2014年9月 東京証券取引所市場第1部指定
- 2022年4月 東京証券取引所スタンダード市場へ移行

## Constitution: ウチヤマホールディングス設立(2006~)

- 2006年10月 福岡県北九州市小倉北区に株式移転により株式会社さわやか倶楽部、株式会社ボナーの持株会社として株式会社ウチヤマホールディングスを設立

## 介護事業スタート(2003~)

- 2003年4月 介護付有料老人ホーム及びデイサービスの併設施設『さわやかパークサイド新川』を福岡県北九州市戸畑区に開所
- 2004年12月 介護部門を新設分割し、福岡県北九州市小倉南区に株式会社さわやか倶楽部を設立
- 2015年11月 障がい児通所支援事業 放課後等デイサービス「さわやか愛の家」を開所
- 2018年7月 インドネシアに職業訓練校を設立

2006

2003



さわやかパークサイド新川



内山第1ビル

## 飲食事業スタート(1995~)

- 1995年11月 福岡県北九州市小倉北区に飲食事業1号店の居酒屋『酒膳房然』を開店
- 2014年11月 タイ1号店「かんできやスクンビット店」オープン

1995

## カラオケ事業スタート(1991~)

- 1991年4月 福岡県北九州市八幡西区にカラオケボックス1号店『コロッケ倶楽部黒崎店』を開店

1991

## Foundation: 不動産事業の開始(1971~)

- 1971年6月 不動産の販売、賃貸管理を目的として福岡県北九州市小倉北区に内山ビル株式会社を設立

1971

# ウチヤマグループの概要

持株会社体制（2006年10月～）

2022年3月末時点

㈱ウチヤマホールディングス

連結会社 ㈱さわやか倶楽部  
PT. Sawayaka Fujindo Indonesia

連結会社 ㈱ボナー

介護事業

その他  
(ホテル事業)

不動産事業

カラオケ事業

飲食事業

有料老人ホーム(介護付&住宅型)、グループホーム等の高齢者向サービスの提供及び障がい児通所支援事業等の運営

ホテル事業における宿泊と飲食、サービスの提供

不動産事業における賃貸・管理・仲介・売買業務

カラオケボックスの部屋の提供及び飲食の提供等

複数のコンセプトの居酒屋を運営・展開、顧客層に応じた飲食、サービスの提供

入居者様・利用者様・お客様

※ PT. Sawayaka Fujindo Indonesiaは㈱さわやか倶楽部出資(60%)のインドネシアにおける合併会社。